

産科遺伝カウンセリング外来

当院の遺伝カウンセリング外来では、お腹の中の赤ちゃんの遺伝的なことや健康に関する心配ごとを、臨床遺伝専門医である産科医が個別にご相談を受けます（超音波検査も含め約1時間）。まず、正確な医学的情報をわかりやすく説明したうえで、お腹の中の赤ちゃんの問題をともに考え、ご家族にとって一番よいと思える選択ができるよう支援します。

* 出生前遺伝学的検査をご希望の方には必ず先に受けていただきます。

当院で行っている検査方法には以下のようにいくつか種類があり、検査でわかることや検査を受ける時期などが種類によって様々です。なお、2022年9月12日付で、当院は沖縄県立中部病院を基幹施設として日本医学会によるNIPTを実施する医療機関（連携施設）に認定されました。



出生前検査認証制度等
運営委員会

(<https://jams-prenatal.jp/>)

● 当院で可能な出生前遺伝学的検査の種類

検査の種類	検査に適した妊娠週数	金額(税込み)
NIPT ※1	10週～14週	10万円 ● 遺伝カウンセリング料と超音波検査料が別途1万円かかります。 ● 結果が陽性だった場合は、当院での羊水染色体検査料は無料。 ● 結果が陽性後に自然流産となった場合は、絨毛染色体検査料も無料。
コンバインド検査 (FirstScreen®) 胎児 NT 計測 ※2 と 血清マーカー検査です	11週後半～13週	4万円 ● 遺伝カウンセリング料と超音波検査料込み。
母体血清マーカー検査 (クワトロテスト®)	15～16週	1万7千円 ● 遺伝カウンセリング料が別途1万円かかります。
羊水染色体検査 (G-Band 法)	16～17週 羊水検査は初診当日の 検査はできません	12万円 ● 遺伝カウンセリング料と超音波検査料込み。
遺伝カウンセリングのみ		1万円

※1: NIPT は、日本医学会の認証検査分析機関であるラボコープ・ジャパン合同会社

(<https://www.labcorp.co.jp/general/index.html?tab=box1>)と契約し、日本医学会の指針に則って行います。

※2: NT 計測は、FMF(The Fetal Medicine Foundation)の資格保有者が行います。

児になんらかの疾患が疑われた場合は、県内の出生前コンサルト小児科医や、その疾患に関連する専門医のいる医療機関を紹介し、説明を聞いてもらうことが可能です。

受診のながれ

- 検査の種類によっては受けることができる時期が限られています。[出生前遺伝学的検査の種類](#)をご参照ください。
- 当院に通院中の方は、医師にお尋ねください。
- 近隣の産婦人科施設に通院中の方は当院へお電話ください(木～土曜日、TEL: 995-3511)。なお、県内の他の NIPT 認定施設についてはこちらをご参照ください↓ (https://jams-prenatal.jp/file/ninsyoiryokikan_20221111.pdf?20221111)。
- 診療日: 毎週日曜日 時間は電話で調整いたします。
- 初回の遺伝カウンセリングは、原則ご夫婦での(またはパートナーとの)受診をお願いしています(場合によってはオンラインでも対応可能)。お子様も一緒の時は電話でご相談ください。

費用

初回の遺伝カウンセリング料(超音波検査料も含む): 1万円

遺伝カウンセリング後に、NIPT、コンバインド検査、母体血清マーカー検査、羊水検査を受けられる場合の費用は[出生前遺伝学的検査の種類](#)をご参照ください。

担当医

大橋容子 <https://kamiya-hahatoko.com/clinic/doctor>

資格: 産婦人科専門医・臨床遺伝専門医・周産期(母体・胎児)専門医・FMFのNT計測資格・母体保護法指定医・医学博士

担当医以外にも必要に応じて、公認心理師、助産師、看護師がサポートします。さらに詳しく児について説明を聞きたい時は、県内の出生前コンサルト小児科医の説明が聞けるようにセッティングいたします。